

# 防災 訓練

7月6日(土)、  
自宅に参加できる



このコーナーでは、小田川市長が掲げる今年の漢字「進」にちなんだまちづくりを紹介します。

## を実施します！

☎ 伊奈庁舎防災課 (内線 2502)

**全**国各地で毎年のように発生する自然災害。昨年6月には、台風2号の影響による大雨により、つくばみらい市でも広い範囲で道路冠水などの水害が発生しました。

つくばみらい市は、防災アプリ「つくばみらい市防災」の導入や、自主防災組織の結成への補助、防災に関する出前講座・講演会での啓発活動など、さまざまな取り組みを通じて災害に強いまちづくりを進めています。

災害発生時には、まず「自分の命は自分で守る」＝「自助」、「みんなで助け合う」＝「共助」が大切です。

もしこの瞬間に災害が発生したらどうすべきか、わかりますか？ いつ災害が発生してもおかしくない昨今、日ごろから防災意識を高めることが大切です。



三島地区

昨年6月の被害の様子①

昨年6月の被害の様子②



小絹地区



谷井田地区

そこで7月6日(土)、全市民が自宅に参加できる防災訓練を実施します！

この防災訓練は、災害に備え、家庭や地域・職場などでの「助け合い」はどのようにすればよいかなど、市民一人ひとりが、災害が発生するおそれがあるとき、どのような行動をとるか確認してもらうことを目的としています。

今回の防災訓練は、大雨による鬼怒川・小貝川の水位上昇を想定していますが、地震が発生した時にも応用できます。

浸水が想定される地区だけでなく、高台にお住まいの皆さんも防災訓練に参加して、防災意識を高めましょう！



## 災害に強いまちづくり、進んでいます！

防災アプリ「つくばみらい市防災」のユーザー数



自主防災組織の数

